

# 「3331 ART FAIR 2018」出展！



2018年3月7日(水)～3月11日(日)

## 3331 ART FAIR

3331 Arts Chiyoda で開催される「3331 ART FAIR 2018」にトーキョーアーツアンドスペース(TOKAS)が出展します。

TOKAS 本郷で開催の「WONDER SEEDS 2018」(2/24～3/25)、TOKAS レジデンスで開催される「オープン・スタジオ 2017-2018」(3/9～3/11)の関連作品のほか、施設紹介パネルやカタログを展示予定。是非お越しください！

\* 作品の販売はいたしません。

### ■ 開催概要

イベント: 3331 ART FAIR 2018

会期: 2018年3月7日(水)～3月11日(日)

会場: 3331 Arts Chiyoda 体育館エリア(東京都千代田区外神田 6-11-14)

開館時間: 3月7日(水)18:00 - 20:00 [ファーストチョイス 15:00 - 18:00]

3月8日(木)～10日(土)12:00 - 20:00

3月11日(日)12:00 - 17:00

※会期中の最終入場は閉場 30 分前まで

入場料: 一般 1,500 円

シニア(65 歳以上)・学生 1,300 円

※期間中再入場可 ※教室エリア無料 ※中学生以下無料

※千代田区民は身分証明書のご提示で無料

※障害手帳をお持ちの方とその付き添いの方 1 名は無料

東京アートパスポート 5,100 円

※「3331 ART FAIR 2018」「アートフェア東京 2018」「ART in PARK HOTEL TOKYO 2018」「Asian Art Award 2018」の 4 イベントをお得に周遊する共通入場券です。

主催: 3331 Arts Chiyoda

ウェブサイト: <http://www.tokyoartsandspace.jp/>

<http://artfair.3331.jp/>

#### <お問い合わせ >

〒135-0016 東京都江東区東陽7-3-5 東京都現代美術館リニューアル準備室3F

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 育成支援課 広報担当: 市川、荻田

TEL: 03-5633-6373 /FAX: 03-5633-6374 E-mail: [press@tokyoartsandspace.jp](mailto:press@tokyoartsandspace.jp)

※トーキョーアーツアンドスペースは、平成29年10月1日よりトーキョーワンダーサイトから名称を変更しています。

## ■ 参加作家略歴

### ■ 今村 文 | IMAMURA Fumi [WONDER SEEDS 2010、2013 参加]

#### WONDER SEEDS 2018 関連ワークショップ「種から咲かそう！ワンダーフラワー」講師

1982 年愛知県生まれ。2008 年金沢美術工芸大学大学院美術工芸研究科絵画専攻油画コース修了。主な展覧会に「花と蛞蝓」(彗星倶楽部、石川、2018)、「CONTACT」(黒部市美術館、富山、2018)、「Plants Planet」(はじまりの美術館、福島、2017)、「あいちトリエンナーレ 2016」(長者町会場 [八木兵6号館、喫茶クラウン]、愛知、2016)など。



《中有の花》2016  
(参考作品)

### ■ 熊野 海 | KUMANO Umi [TWS-Emerging (2011)、東京画Ⅱ (2013) 参加]

1983 年福井県生まれ。2007 年 東京芸術大学美術学部工芸学科陶芸専攻卒業。主な展覧会に「Echo of the Echoes」(西武渋谷 B 館美術画廊、東京、2017)、「Unexpected Stories」(ロンドン大和ファウンデーション、ロンドン、2016)、「東京画Ⅱ -心の風景のあやもよう」(東京都美術館、2013)、「第 16 回岡本太郎現代芸術賞展」(川崎市岡本太郎美術館、神奈川、2013)など。



《Ghost Dance》2017  
(参考作品)

### ■ 水口鉄人 | MIZUGUCHI Tetsuto [WONDER SEEDS 2008 参加]

1985 年広島県生まれ。2014 年広島市立大学大学院芸術学研究科博士後期課程満期退学。主な展覧会に「Under 35 / 水口鉄人展」(BankART1929、神奈川、2017)、「匂いを消す 肌を通す」(アートラボはしもと、神奈川 [企画: 中尾拓哉]、2017)、「A Butterfly's Dream」(gallery COEXIST-TOKYO、東京、2016)、「ゲンビどこでも企画公募 2014」(広島市現代美術館、広島、2014)など。



《Relief (SIL / BRN)》2017  
(参考作品)

### ■ ジャンフランコ・フォスキノー(チリ) | Gianfranco FOSCHINO

#### [平成 29 年度海外クリエイター招聘プログラム参加]

1983 年チリ生まれ。2008 年 UNIACC University of Santiago de Chile 卒業。最近の主な展覧会に「13th Media Art Biennial」(チリ国立現代美術館、サンティアゴ、2017)、「HUMBOLDT」(Christopher Grimes Gallery、サンタ・モニカ、アメリカ、2017)、「13th Cuenca Biennial」(Pumapungo Museum、クエンカ、エクアドル、2016)、「IDDEN STORIES」(Stadtgalerie of Saarbrücken、ドイツ、2015)など。

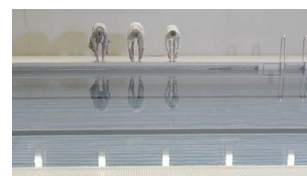


《FLUXUS》2010

### ■ アヌーク・ミラディノヴィッチ(スイス/ドイツ) | Anuk MILADINOVIC

#### [平成 29 年度二国間交流事業プログラム参加]

1984 年バーゼル生まれ。2012 年ミュンヘン美術院卒業。最近の主な展覧会に「Deep Water Cultures」(Goethe-Institut, Montreal、カナダ、2017)、「Espacio Enter Festival」(Tenerife Espacio de las Artes、カナリア諸島、スペイン、2017)、「Borderland esc」(Reflektor Gallery and City Gallery、ウジツェ、セルビア、2017)、「BORDERLAND」(Ausstellungsraum Klingental、バーゼル、2017)など。



《DREAM》2016